

今月は、五月に神戸女子大学で行われた、日本保育学会の発表から、若手の二人の先生に書いていただきました。

上野慶子先生には、アガツィについて御存知ない方も多いいらっしゃることなので、アガツィの紹介も含めて、その「言語教育」について書いていただきました。永倉みゆき先生には、保育の現場を見つめる中から、子どもの心の「ゆれ」について書いていただきました。何をしていないように見える時間の中でも、心は耐えたり、葛藤したり、決断したり、動いているのでしょうか。

\*

息子は今、ザリガニの飼育に一生懸命です。あの動物がいた子が、生き物を飼おうという気持ちになっているのです。学校から帰ると、エサをやったり水をかえたり、一緒に遊んだり。食事の時もイスの下においてあります。母親のように、連れ歩いているという飼い方です。このままで、布団の中にまで持つ

て入るのではないかと思うほど可愛がります。

このザリガニは、学校の池からつて

きたものです。近所に池や川もなく、自分でザリガニつりができなくなつて

しまった子ども達のために、埼玉県に住んでおられる先生が、自宅近くの川から

たくさん採ってきて、学校の池に放したものなのです。本当に都会の小学校なん

ですね。子ども達は、各自エサを持ちよつて、そこで、ザリガニつりをするの

です。“都會の子にも何とかザリガニつりの体験をさせてあげたい”という先生

の方の思いなのでしょう。

子ども達は大よろこびで、遊んだり、観察したりの毎日です。

「Tちゃんのはハサミが大きくて狂暴

だけど、ボクのはハサミが一つでやさしいザリガニなんだよ。今までこわくて

手で持つこともできなかつたのですから、やさしいザリガニが、彼にはぴつた

りのようです。

(K)

## 幼児の教育

第九十卷 第十号  
(一九九一年十月号)

定価四五〇円 (本体四三七円)

平成三年十月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二一一一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五十一二一

発売所 株式会社フレーベル館

東京都千代田区神田小川町三一一

振替口座 東京九一一九六四〇

電話 ○三一三一九二一七七八一

●本誌購読のご注文は、発売所フレーベル館にお願いいたします。

●万一一落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。